

京都SDGsパートナー登録証



京都市立紫野小学校は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

SDGsの17の目標について調べ、環境問題を中心としたあらゆる問題解決に向けて、行政や企業等と連携を図り、6年生を中心として自分たちができる持続可能な取組を考えるとともに、自らがよりよい未来を創る一員であることを自覚しながら「紫野のまち」を基盤とした実践を進め、ともにSDGsの目標達成を目指します。

●SDGsに関する重点的な取組●

地球温暖化に対する具体的な取組として、学校全体で、校内における節電を行うことはもちろんのこと、家庭や地域に対しても、創意工夫を凝らしながら、毎年様々な方法で発信、呼びかけを行うことで、紫野のまちの人々との協働や地域の活性化に貢献しています。

世界中のあらゆる人権問題に目を向け、各学年の実態に合わせながらの道徳や総合・学活の授業（月1回、様々なテーマで実施）などを通して、「正しく知る」ことを大切に学習を進めています。

ごみの分別やリサイクル・古着等の回収やリユース・食品ロスをなくすリデュースの取組等について、学校内だけではなく、本校を拠点として家庭や地域への配付プリントやポスター掲示などで定期的な発信を行い、3Rの推進を図っています。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

紫野のまちの方々に向けて自分たちの学習の成果を発信するなど、地域との交流を深める取組を実施しています。また、アジアを中心とした各国の日本人学校の子どもたちと一緒に、SDGsをテーマにしたオンライン授業を定期的に行い、取組や調べたこと、国の様子などについて意見交換を行っています。

2023年12月26日
(登録番号:00294)

京都市立紫野小学校
校長 吉岡 正重



京都超SDGs
コンソーシアム

京都市長
門川 大作



きょうとSDGs
ネットワーク